

SWING ARM
for HONDA CT125(20-)
Part No. :52-06-210



52-06-210/202311A1

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取り付けをされる前に本取り扱い説明書を必ずお読みになり、内容をよく理解してから作業を行ってください。



お願い：
製品の取り付けについて、お電話でのご説明は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様や、お買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

警告：

- ・製品の取り付けは、お買い上げ販売店、認証整備工場等の十分な取り付け技術のある方が行ってください。
弊社判断にて作業者の取り付け技術を認められない場合、商品の品質についても責任を負いかねる場合があります。
- ・取り付け作業を行う前に同梱パーツリストをお読みになり、内容物の数量及び傷や破損等の不具合が無いか
ご確認ください。一度車両に取り付けられた商品について、傷や欠品の保証はいたしかねます。
- ・本製品を適合車両、目的用途以外の使い方で使用しないでください。正しい取付け、使い方などを守られない場合、
商品の品質を含め一切保証いたしません。
- ・当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、脱着工賃、代車費用、交通費等を含むそれ以外のどのような
事柄にも責任を負いません。

注意：

- ・作業中はエンジンを止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ・取り付け及び確認作業は、水平な場所で車体を安定させて行ってください。
- ・仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ・締め付けトルク値や純正部品の取扱いは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に行ってください。
- ・作業後は増し締め点検後、試運転を行ってください。試運転後の点検も必ず行ってください。
- ・作業後、ブレーキの動作は特に注意して、十分に確認してください。

同梱パーツリスト

	パーツ	Part	詳細/Spec	数/Qty
①	チェーン引き コマ	Chain puller		2
②	ベアリングカラー	Bearing collar		4(組み立て済)
③	ナット	Nut	M8	2(組み立て済)
④	六角ボルト	Hexagon Bolt	M8x55	2(組み立て済)
⑤	ワッシャー	washer	M8	2(組み立て済)
⑥	保証書	Warrenty		2

*上記パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。

取付方法

1. サービスマニュアルを参考に、純正スイングアーム/純正チェーンカバーを取り外します。
2. スイングアーム本体を、純正ピボットシャフト/純正ナットを使用して取り付けます。
3. サスペンションを、スイングアーム左右の取付部に差し込み、純正のワッシャー/袋ナットで固定します。
4. ホイールを、純正アクスルシャフト/純正ナット/①チェーン引きコマを使用して取り付けます。
5. 純正チェーンカバーを、チェーンカバーステーとチェーンカバー固定穴に取り付け、純正ボルトを使用して固定します。

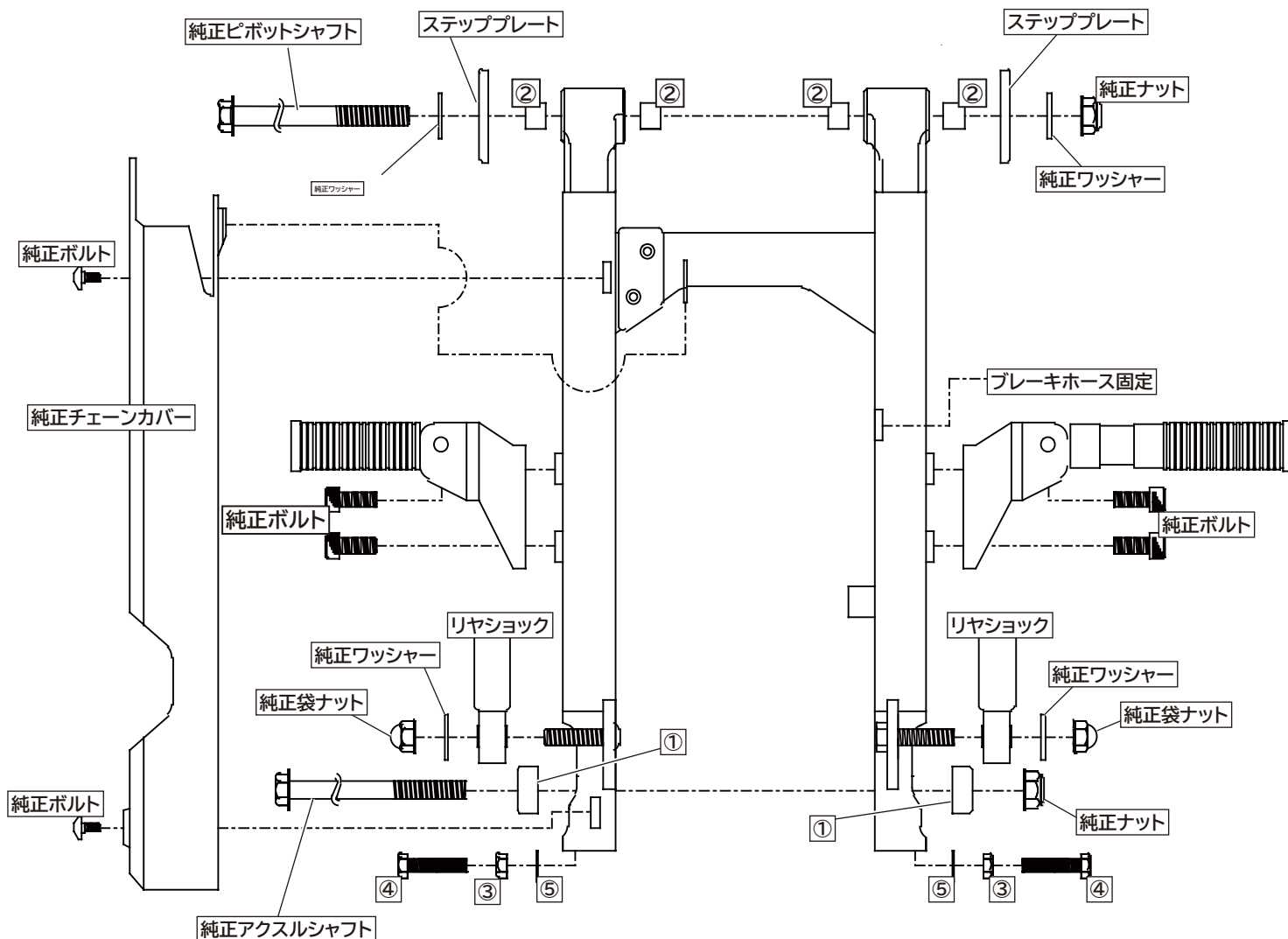
6. アジャストボルト(④六角ボルト)を回してチェーンの張りを調整します。

*③M8ナットは、調整後に緩まないように固定してください。

*左右が同じチェーン引き位置になるように調整してください。

*エンジン出力(排気量、チューニングの度合)によってアクスルシャフトの締め付けトルクを調整してください。(目安として60Nm~80Nm)
締め付けトルクが不足していた場合、チェーン引きがずれチェーンが外れる恐れがあります。

7. その他、干渉物が無いか確認後、本締めします。
特に、リアブレーキの動作は注意して確認してください。



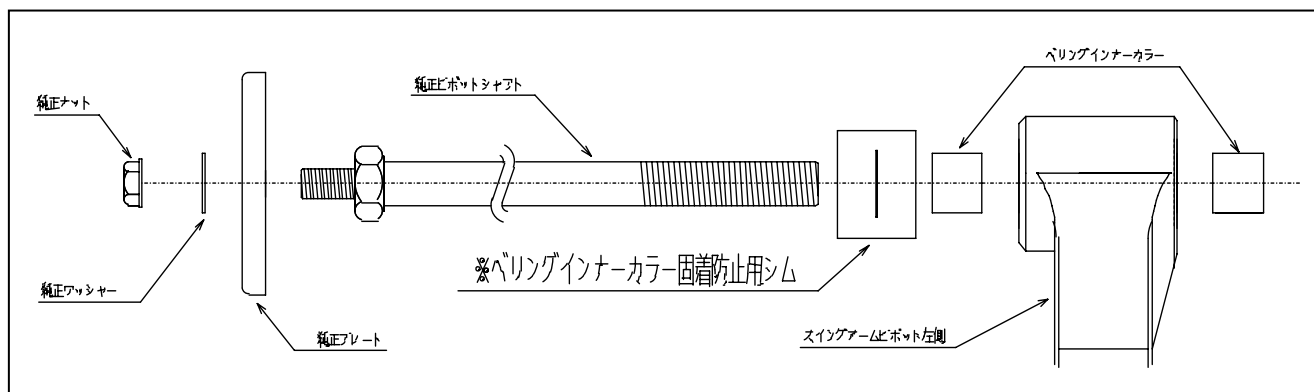
* 図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

52-06-210/202211A2

【注意事項】 ピボットシャフトとベアリングインナーカラーの固着防止対策

この度はOVER RACING製品をお買いあげいただきありがとうございます。

CT125（JA55&JA65）用スイングアームを装着の際、ピボットシャフトの締めすぎによりベアリングインナーカラーが固着して取れなくなる事例が発生しています。ピボットシャフトの六角形状の根本部分にベアリングインナーカラーが圧入されるような感じになる事が原因で、全ての車両で発生するという事案ではありませんが、固着防止措置として下記図面の位置にシムを入れて装着していただきますよう、よろしくお願い致します。



【注意事項】 ピボットシャフトとベアリングインナーカラーの固着防止対策

この度はOVER RACING製品をお買いあげいただきありがとうございます。

CT125（JA55&JA65）用スイングアームを装着の際、ピボットシャフトの締めすぎによりベアリングインナーカラーが固着して取れなくなる事例が発生しています。ピボットシャフトの六角形状の根本部分にベアリングインナーカラーが圧入されるような感じになる事が原因で、全ての車両で発生するという事案ではありませんが、固着防止措置として下記図面の位置にシムを入れて装着していただきますよう、よろしくお願い致します。

